

活動のご案内

毎日に
話題は
様々です



RO（現実見当識訓練）と談話の風景

施設のご案内

リビング

食堂



一般家庭と変わらぬ造りです。友達の家に遊びにきたような雰囲気を大事にしています。

機能（歩行）訓練は
季節感たっぷりです

静養室

浴室



↑介護計画に基づいて
休憩して頂くことも
できます
←お一人ずつゆったりと
ご入浴して頂きます



作品づくり
〜みんなで
協力して〜



東浦の楽園発見♪ HOT(ホッと)する

空間・時間提供いたします！

認知症高齢者のケアには、少人数の家庭的な環境と個別的なコミュニケーションが必要です。そのことをふまえて、高齢者の「日常生活」・「主体的活動」をキーワードに毎日のケアを行っております。ファミリーハウス「とんと」森岡ではこの考えに基づき、【ご利用者様対職員＝2対1】の手厚い人員配置を心がけ、豊富なコミュニケーションをとれる環境を整えております。また、認知症ケア専門士・社会福祉士等の有資格者が中心となり個別性に配慮したケア計画を策定します。そして、ご利用者様が持てる力を存分に発揮し、住み慣れた自宅で穏やかな生活を継続できるよう支援させていただきます。

◇ 専門的ケアの実践

・RO（リアリティーオリエンテーション） ：現実見当識訓練）と談話によるケア

ソファでゆったりと輪になり談話の時間。日付・季節の確認から始まり自己紹介で個人にスポットをあてつつ、懐かしい思い出話をきっかけに皆で気持ちを共有します。また、時事の話題からも刺激を受けます。その他、回想法・バリデーション等関連する専門的ケアの手法もさりげなく取り入れています。

※ROとは…日時、季節、場所、他者との関係について再確認することで、それらの認識を強化し、認知機能の改善や維持・低下遅延を図ります。

・アクティビティケアの活用

工作等で指先を使うことは脳に良い刺激を与えます。個々の生活背景を考えた作品作りや趣味活動で集中できる時間を創出します。

集団ゲームでは仲間と“楽しみ”を共有します。また、歩行訓練を兼ねた外出で季節を感じながら、心身共にリフレッシュして頂きます。

★一日の流れ

8時30分～9時	9時20分	10時	12時	13時30分	15時	15時30分	16時21分～17時
お迎え		健康チェック	休憩 昼食 （気分転換）浴	機能訓練 など） 習字 ゲーム （工作 編み物 アクティビティ	おやつ	帰宅準備 （←帰りの会） 本日の振り返り 体操	お送り